

## ご意見の内容及びご意見に対するご回答

意見提出元： アルプス電気株式会社

No	該当箇所	ご意見の内容	ご回答
1	P.24 各通信ユニットは時刻同期をとり、送信タイミングを分散して、コンセントレーターへ送信する。	<p>&lt;意見内容&gt;</p> <p>コンセントレーターにGPS受信機を具備し、その時刻を基準として、各通信ユニットに対して、定期的に時刻補正を行い、完全な時刻同期により、通信可能なユニット間の送受信機の通信ウインドウ幅(時間)を時刻制御により、最小限に制御することで、通信ユニットの省電力化を図る。</p> <p>&lt;理由&gt;</p> <p>各通信ユニットの時刻管理は、通常RTC(Real Time Clock)で行われるが、RTCは通常±数十ppm精度しかなく、通信ユニットの時刻誤差が生じる。また、MDMSの時刻を基準にしようとした場合、経路によっては、誤差が生じる可能性がある。</p> <p>そのため、コンセントレーターにGPS受信機を具備し、その時刻データを基準として、定期的に各通信ユニットに配信し、各通信ユニットはこのGPSの時刻データに時刻の再同期を掛けることで、各通信ユニット間の時刻同期の最適化を行い、送受信機の通信ウインドウ幅(時間)を最小限に時刻制御でき、通信ユニットの省電力化を図る。</p>	<p>いただいた時刻同期機能についてのご意見は、通信方式に応じた同期精度要件への適合、コストへの影響等の観点から、通信方式の選定評価やシステム設計時の参考とさせていただきます。</p>